

インターナショナルな環境で、 人脈や豊富な知識が得られる

李 鶴



【経歴】

中国湖南省出身。2011 年 12 月来日。会津大学にてコンピューターサイエンスを専攻。卒業後、室蘭工業大学に博士研究員として入職。2018 年、同学にて助教に昇進。

【現在の研究】

情報ネットワーク領域にて、主にクラウドの共有や分割の研究に従事。ネットワーク分割や計算用の CPU ストレージの技術、SDN、IoT などについての研究を行っている。



IEEE に入会したきっかけは？

大学 1 年のときに新入生向けのガイダンスで IEEE の紹介があり、そのときに存在を知りました。参加するきっかけになったのは、2011 年の CSE (=IEEE International Conference on Computational Science and Engineering) 国際会議です。自分の研究内容とぴったりだったその会議に参加しようとしたとき、IEEE に入会するとディスカウントが受けられるということで入会しました。学生時代は、IEEE から発信される情報を受け取って自分の知識として活かしたり、研究発表の会議に参加したりするだけでしたが、社会人になって一般会員になってからは、IEEE の選挙に対する投票権を得たことで意識も変わり、より積極的にプログラムやセミナー、レクチャーなどに参加するようになりました。

IEEE の魅力は？

『論文閲覧と最新情報掲載の月刊誌』

最新の論文が読めることは大きなメリットと感じています。私自身は学生の頃から IEEE Computer Society に入っていました。私のいた大学では非会員では読めないような論文も読むことができ、大変助かりました。社会人になってからももちろん多くの論文を読ませてもらっています。研究員として論文を読むことはすごく大事だと考えています。

また会員になると、学会の内外で評判が高く、数々の賞を受賞している雑誌「IEEE Spectrum」を読むことができます。毎月、技術や様々な情報がユニークな誌面で綴られていて、1 冊 3 時間くらいで読める内容ですがとても面白いのでおすすめです。

『人脈がひろがる多様なコミュニティ』

IEEE のもうひとつの魅力は、技術分野ごとの研究者の集まりであるソサイエティを含む、さまざまなコミュニティがあることです。活動に参加することで、著名な研究者と出会えたり、志を同じくする仲間が見つかったりして、そういう人たちと交流することで自分の知見もひろがります。私自身も、たくさんの素晴らしい人と出会うことができています。

今、IEEE ではどんな活動をしている？

私は 2020 年から札幌セクションの、若手研究者チームである YP (=Young Professionals Affinity Group) のチェアを務めています。日本の YP はすごく雰囲気が良く、みんながリラックスして交流できるような環境でありながら、皆さんやる気に満ちていて、いろいろな活動で幅広い体験ができるため、若い人にはとても良い場だと思います。

私自身はこれからチェアとして若手研究者のための講演会や講習会などを開いていきたいです。また、他のコミュニティの活動にも積極的に参加したいですし、論文誌の編集にも関わってきたいです。

IEEE での活動は、さまざまな講演会やセミナーに参加することで最先端の技術や業界の動向に触れ、視野を広げることができたり、各種のコンテストに参加して自分の能力の鍛錬ができたりと、自身のキャリアアップのためにも重要と考えていますので、人生の中で所属の研究の次に大切にしていきたいです。

IEEE を勧める理由

まず学生さんは一般会員より会費がお得なので、若い方には特に早いうちに入会されることをお勧めします。さらに大学院生のための活動も多くありますし、社会に出た若手研究者にとっても年齢や立場の近い人たちと交流したり、考えを共有したりと活発なので、すごく良い場です。きっと熱意のある仲間に出会えるでしょう。私は、若い研究者こそが社会を変えられる存在だと思っているので、積極的に参加してもらいたいです。

IEEE の活動に参加すると、他の先生の研究を理解できる機会も多く、とても勉強になります。また、論文を発表するときには、IEEE メンバーであるにより一層注目されることもあって、そういうメリットも社会人としての自身のキャリアに活用できると思います。

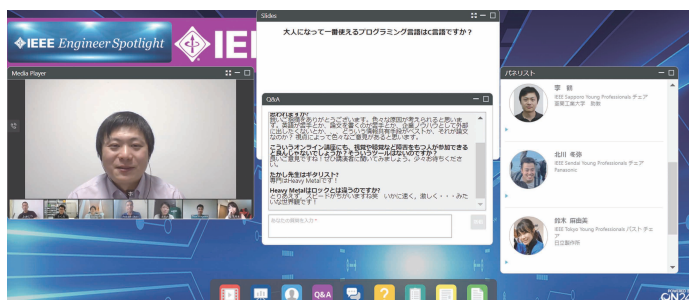
【メッセージ】

～インターナショナルな繋がりを得たいなら IEEE へ！～

IEEE は世界 160 カ国以上に会員があり、雰囲気がインターナショナルであり、日本人はもちろん、日本にいる外国人にとっても参加しやすいと思います。実際に海外の研究者との交流も盛んです。一方で、日本の IEEE はみんな日本らしい熱意を持って活動していて、多くの刺激をもらっています。

そんな IEEE の活動に、より多くの研究者にぜひ参加していただきたいと思っています。日本では大きな会議やイベントなどは、主に大都市での開催になっているのですが、会員がもっと増えれば地方でも会議やイベントを開催できるようになり、そうすれば地元の研究者たちがより交流を深められることが期待できます。

もっと広い世界を知りたい人、多くの研究者と繋がりたい方にはお勧めなので、ぜひ IEEE の一員となって、多くの活動にご参加ください！



IEEE オンラインセミナーでの講演の様子

URL

<https://ieee-jp.org/about/voice.html>

